
0042. 蔵置場別料金登録

業務コード	業務名
UZ R	蔵置場別料金登録

1. 業務概要

蔵置料率世代管理情報、蔵置保管料金情報、取扱料金情報、特殊保管施設使用料金情報および横持料金情報（以下、蔵置料率関連情報という）の新規登録／変更／追加等を行う。

世代反映日は未来日のみ入力可能とする。

2. 入力者

保税蔵置場

3. 制限事項

1 保税蔵置場に対して、登録可能な蔵置料率関連情報は最大2世代までとする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 保税地域DBチェック

①入力された保税地域コードが保税地域DBに存在すること。

②システム参加保税地域であること。

③入力者の管理する保税地域であること。

④蔵置料率の参照先となる保税蔵置場が登録されていないこと。

⑤更新種別が「U：変更」または「I：追加」の場合は、蔵置料金計算対象となっていること。

(5) 蔵置料率世代管理DBチェック

(A) 更新種別が「N：新規」の場合

入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在しないこと。

(B) 更新種別が「U：変更」の場合

①入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在すること。

②登録されている世代1反映日または世代2反映日のいずれかが未来日であること。

(C) 更新種別が「I：追加」の場合

①入力された保税地域コードに対する蔵置料率世代管理DBが存在すること。

②登録されている世代1反映日、世代2反映日の双方が過去日であるか、または世代1反映日が過去日でかつ、世代2反映日が未登録であること。

5. 処理内容

(1) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(2) 保税地域DB処理

(A) 更新種別が「N：新規」の場合

入力された保税地域が蔵置料金計算対象でない場合は、蔵置料金計算対象に変更する。

(B) 更新種別が「U：変更」、または「I：追加」の場合

なし。

(3) 蔵置料率世代管理DB処理

(A) 更新種別が「N：新規」の場合

- ①蔵置料率世代管理DBを新規作成する。
- ②世代1反映日に入力した世代反映日を設定する。

(B) 更新種別が「U：変更」の場合

- ①蔵置料率世代管理DBを更新する。
- ②世代1反映日、世代2反映日のうち、未来日の世代反映日を入力した世代反映日で更新する。

(C) 更新種別が「I：追加」の場合

- ①蔵置料率世代管理DBを更新する。
- ②世代2反映日が未登録の場合は、世代2反映日に入力した世代反映日を設定する。
- ③世代1反映日、世代2反映日がいずれも登録されている場合は、古い方の反映日を入力した世代反映日で更新する。

(4) 蔵置保管料金DB処理

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①蔵置保管料金DBが存在しない場合は、蔵置保管料金DBを新規作成する。
- ②蔵置保管料金DBが存在する場合は、蔵置保管料金DBを更新する。

(5) 取扱料金DB処理

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①取扱料金DBが存在しない場合は、取扱料金DBを新規作成する。
- ②取扱料金DBが存在する場合は、取扱料金DBを更新する。

(6) 特殊保管施設使用料金DB処理

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①特殊保管施設使用料金DBが存在しない場合は、特殊保管施設使用料金DBを新規作成する。
- ②特殊保管施設使用料金DBが存在する場合は、特殊保管施設使用料金DBを更新する。

(7) 横持料金DB処理

上記5. (3) で反映した世代に対して以下の処理を行う。

- ①横持料金DBが存在しない場合は、横持料金DBを新規作成する。
- ②横持料金DBが存在する場合は、横持料金DBを更新する。

(8) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
蔵置場別料金情報	なし	入力者

7. 特記事項

CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。(規制時間帯は別途定めることとする)